

新年を迎えて～当院のめざす4本の柱～ 院長 木村 健二郎

TOPICS 初診時にかかる選定療養費の金額変更について

News&News 開催のご報告

- 第4回 市民公開講座
- 第4回 地域協議会
- JMS(ジャパンマンモグラフィーサンデー)

Information 開催のお知らせ

- 第5回 市民公開講座
- 第2回 東京高輪肝胆膵フォーラム



vol.61
2016.1

JCHOだより
うえーぶ
Wave



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号
TEL:03-3443-9576 FAX:03-3443-9570
<http://takanawa.jcho.go.jp/>

病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

新年を迎えて ～当院のめざす4本の柱～

きむら けんじろう
JCHO東京高輪病院 院長 木村 健二郎



新年をつつがなくお迎えのこととお慶び申し上げます。
新しい年を迎え当院は、「心のこもった医療を安全に提供する病院(当院の理念)」「地域に必要とされる地域のための病院」としてさらに発展すべく決意を新たにしているところです。そのために当院が取り組んでいる4つの柱があります。

まず1つ目は、地域医療・地域包括ケアの要として、安心して暮らせる地域作りに貢献することです。そのために院内に「包括ケア病棟」を開設しました。近隣の医療施設で急性期治療が終わったけれどすぐに家に帰れないような患者さんや在宅の患者さんが体調を崩されたときなどに入院していただき、在宅復帰に向けて準備を整えます。レスパイト入院にも対応します。また、多職種からなる「医療連携・患者支援センター」も開設しました。近隣の医療施設と連携して、患者さんが円滑に入院し、また退院できるように支援する役割を担っています。さらに、救急患者を可及的速やかに受け入れるために院内体制を整えました。昼間の救急外来のオープンや外来再配置による「外傷センター」の設置などです。急患受け入れに伴い増加する感染症に対応するために外来には陰圧テントを病棟には陰圧個室を設置しました。

2つめは、チーム医療の推進により専門分化した診療に診療科横断的な診療や診療支援を付加することです。専門診療科が縦糸とすると横糸の役割をして幅広い疾患や病態に安全に対応できるようにすることが目的です。感染症/総合内科の医師を配置できたことにより、総合内科診療、感染症診療、感染管理といった全診療科に関

わる横糸を充実させつつあります。栄養サポート、糖尿病管理、呼吸器管理、褥創管理などは従来どおり多職種チームがしっかりと行っています。

3つめは研修医教育の充実です。今年度から基幹型プログラムで初期研修医は1学年4人まで採用できるようになったことから、「プライマリケア臨床研修センター」を開設しました。総合診療能力を有する医師を育てる(JCHOのミッション)ため、昼間の救急外来で総合内科医師の指導のもとプライマリケアの修練を積むことができます。当院で初期研修を終えた医師が、後期研修として残って当院を支えてくれることが病院の活性化につながります。

最後の4つめは、外国人診療を充実させることです。当院は交通の要衝である品川駅から最も近い総合病院です。羽田空港や成田空港からのアクセスも良好です。また、入国管理局も近くにあり。周囲には有名ホテルが林立しています。そのような立地条件から外国人の受診が増えています。東京オリンピックに向けてさらに増加することが予想されます。そのような理由から「インターナショナルクリニック」を開設し英語をはじめ多言語に対応しました。「医療通訳拠点病院」にも指定されました。「トラベルクリニック」も強化しています。

このように4つの柱を軸として、当院は地域の皆様のために、さらに前進してまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって輝かしい年になりますようお祈り申し上げます。

TOPICS 初診時にかかる選定療養費の金額変更について

平成28年1月より、初診時にかかる選定療養費を2,160円(税込)から3,240円(税込)に変更いたしました。これにより、地域の先生方との医療機能分担をより進めることができると考えております。

News&News

第4回

市民公開講座 開催のご報告

テーマ「『肝胆膵』の病気って知ってますか？」



平成27年11月28日(土) 14:00~15:30 当院外来ホールにて地域住民の方や医療機関の方約140名にご参加いただきました。参加いただいた方からは「専門的なテーマなのに分かりやすかった」などの感想を伺う事ができ、終了後もホールのいたる所で演者達に医療相談をしている様子が見受けられました。

演題

- ① 肝胆膵の役割とよくある疾患について 消化器病センター内科部長 平野賢二
- ② 肝胆膵疾患における検査 検査室技師長 高橋 弘
- ③ 肝胆膵のがん治療 消化器病センター外科部長 池田真美
- ④ がん予防の食事 管理栄養士 安保敏明



平野部長

第4回

地域協議会 開催のご報告



平成27年11月19日(木)19:00~20:00 当院会議室にて医師会、行政、消防、近隣自治会から合計10名の方々にご出席いただき、「包括ケア病棟」や「外国人対応」についての話題を中心に活発な意見交換をさせていただきました。

JMSのご報告

外科外来看護師 大橋 光代



左上端から3番目が筆者

昨年度、当院初の試みとなったJ-POSH(日本乳癌ピンクリボン運動)によるジャパンマンモグラフィーサンデー(JMS)へ本年度も10月18日(日)に参加しました。

昨年メンバーが中心となり、前回の反省点でもある広報について早々に取り組みました。今回は新たに告知を院外の近隣地域へ広げ、町内会掲示板にポスターを掲示するなど住民の方にも認知していただくことができました。その効果と最近の乳癌への関心の高さからか、募集開始後、1週間ほどで定員に達し、昨年との反応の違いに驚きました。

これに応えるべく、検診後にお立ち寄りいただくコーナーの充実にも努め、乳癌についてのミニ講座の実施や自己検診をわかりやすく示したポスターの掲示、外科医師によるピンクリボンの手作りチャーム(これが手作りとは思えないかわいさ!)などを用意し、検診者の皆様をお迎えいたしました。私が乳癌についての講座を行った際には乳癌の診断方法や治療について様々なご質問をいただき、乳癌に関する情報や自己検診の関心の高まりを感じました。実際の乳癌に近い感覚で体験できる乳癌モデルを使用した自己検診では興味をよせていただきました。

外科外来に来ていただければ、乳癌モデルはいつでも触る事ができますのでぜひお立ち寄りください。

当院のJMSの様子は当院ホームページにて紹介しております。来年度もさらに趣向をこらしたJMSを実施いたしますので毎年10月3日曜日は東京高輪病院の日曜乳癌検診の日と覚えていただければ嬉しく思います。

Information 第5回 市民公開講座 開催のお知らせ

平成28年3月12日(土) 14:00~15:30 当院外来ホール 皆様のご来院をお待ちしております。
 テーマ「膝のいたみを知る」 演者予定:整形外科医師、手術室看護師、病棟看護師、理学療法士

Information 第2回 東京高輪肝胆膵フォーラム 開催のお知らせ

平成28年2月4日(木) 18:50~20:30 TKPガーデンシティ品川 ※詳細については後日ご案内いたします。

編集後記

早いもので私が当部署に配属されて2年半が経ちます。品川駅の人混みにはまだ慣れていませんが、外国人が近づいてきても焦らず平常心を保てるくらい成長することができました。当院は先日「医療通訳拠点病院」として認定をいただきました。お困りの際は是非ご連絡ください。4年後の東京オリンピックを見据えて、近隣医療機関とネットワークを組み、地域として診療にあたっていければと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします! (医療連携・患者支援センター地域連携係 中野)